



2004年8月27日  
全損保日動外勤支部  
東北分会教宣ニュース  
第2号

## 分会総会開催（首都分会の仲間とともに）

8月25日午後、東京駅で「こまち」を降りホテルまでの道中、あまりの人の多さと歩くスピードにただ唖然。秋田から出てきた私としては一体何があったんだという感じでした。

今回、支部の川田書記長と小野執行委員からのおすすめで、首都分会の皆さんとお会いする機会をつくって下さり、第2回東北分会定期総会を月島区民館で開催することとなりました。

予定の15:30から川田支部書記長、小野支部執行委員同席のもと、東北分会組合員3名全員出席で開会しました。総会は力強い磯崎さんの全損保綱領朗読が中に入り、議事も議案第1号から議案第4号の2005年度東北分会運動方針に関する件まで全員賛成で可決しました。東北分会運動方針は支部運動方針の6項目を追従することを決定し、10月の合併後も多くの先輩たちが頑張りを築き上げてきた歴史、精神を引き継ぎ、展望を見据える努力を常にし、全損保日動外勤支部をどこまでも継承し続けることを確認しました。

東北分会役員は全員留任で、委員長関和哉、書記長佐藤すなお、執行委員磯崎新司となりました。また関和哉が代議員になりました。最後に朗読で第2回東北分会定期総会スローガンを採択し無事閉会となりました。

いよいよ18:00からは、首都分会定期総会にオブザーバーとして参加させていただくこととなりました。他分会総会に参加するのは初めてでしたが、組合員は多いけれど出席率もすごいというのが第一印象でした。また総会の進め方に関しては、旧東北分会のような泥臭さはまったくなく、司会者および議長団がスマート。そして質問者・意見者の視点の広さ、元気さにはただただ驚かされました。役員選出前に東北分会代表として挨拶させていただきましたが、最初の自己紹介後の皆さんの拍手の迫りに圧倒され、その後はお決まりのしど

ろもどろ。何を話したのか記憶はありません。そうこうしているうちに無事密度の濃い総会が終了しました。「かっこいい。こういうのを総会っていうんだ。」私たちの感想です。

その後支部の佐藤委員長も合流し、もんじゃ交流会となりました。盛り上がりすぎて何軒かまわってホテルに戻ったのは2時すぎだったと思います。

今回、個性豊かで一人ひとりがしっかりと意見を持ちながらも強く結集し、驚くほど元気な首都分会の皆さんとお会いすることができました。また短い時間の中で、全損保日勤外勤支部の歴史を肌で感じた時でもありました。心強い仲間と知り合えて安心し、元気になり、ちょっと自信もつきました。どこまでも力を合わせてがんばりましょう。

ありがとうございました。